

分類 番号	A2	取組 名称	舞鶴地域の高大連携、世代間交流による文化資源を活かした地域振興
研究代表者所属・職名：		文学部・准教授	氏名： 東 昇
研究担当者：			
京都府立大学（本庄総子（敬称略））			
外部分担者・協力者（小室智子氏、廣瀬邦彦氏、新谷一幸氏）			
主な連携機関（所在市町村、機関（部署）名）			
京都府舞鶴市、京都府立東舞鶴高校、舞鶴地方史研究会、多門院長生会			
<b>【研究活動の要約】</b>			
舞鶴市において、①東舞鶴高校 2 年生と大学生のワークショップ形式の連携授業を実施し、身近な地元の歴史を探求。②地元の方と連携した「多門院歴史探訪ウォーキング」の開催とパンフレットの作成、③舞鶴地方史研究会・大学生の古文書調査への高校生参加により、舞鶴地域の歴史の探求や世代間交流を図り、④共同で市内の大庄屋文書を調査・整理した。 文化遺産の調査を通して、東舞鶴高校との高大連携、舞鶴地方史との世代間交流を核とし、文化資源を活用した「多門院歴史探訪ウォーキング」として地域振興の実践を完成させ普及の契機となった。			
<b>【研究活動の成果】</b>			
多門院歴史探訪ウォーキングの実施			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・パンフレットの作成 舞鶴市多門院地区、多門院長生会新谷一幸会長と連携し、文化情報学研究室 3 回生を中心に企画。新谷会長と打ち合わせ、フィールド調査を実施し、デザインもすべて学生主体で作成した。</li> <li>・多門院歴史探訪ウォーキングの開催 2019 年 11 月 17 日（日）9：30～15:30、受付から案内まで学生主体で実施。ウォーキングには中高生も含めて約 30 人が参加し、地域の歴史や伝承を紙芝居や解説、パンフレットを通じて参加者に理解・実感してもらうことができた。</li> <li>・開催後、舞鶴市内の団体より同様の企画開催依頼があり、先行する舞鶴トレイルとウォーキング企画を連携させ、今後文化資源を活かした地域振興の一つとして展開することになった。</li> </ul>			
<b>【研究成果の還元】</b>			
2019.6-11 東舞鶴高校における高大連携授業（4 回、高校生 38 名）			
2019.7.1-31 「府大生による 探検！発見！歴彩館 ～コラボで探る京都学～」パネル展示（京都府立京都学・歴彩館京都学ラウンジ）			
2019.10.1 ACTR ポケットセミナー報告（同歴彩館小ホール）			
2019.11.17 「多門院歴史探訪ウォーキング」（舞鶴市多門院）開催、30 人			
2019.11.17 パンフレット「多門院歴史探訪ウォーキング」、舞鶴市多門院他で配布			
<b>【お問い合わせ先】</b> 文学部 歴史学科 准教授 東 昇			
Tel: 075-703-5271 E-mail: n-higashi@kpu.ac.jp			

---

参考(イメージ図、活動写真等)

---



多門院歴史探訪ウォーキングの開催



東舞鶴高校における高大連携授業

---